

## しのばず自然観察会より 2019-06 2019.07.07

### 2019年8月の活動 不忍池 蓮見

と き： 8月11日(日) 小雨実施

集 合： 午前**9時** 不忍池弁天堂南横 藤棚下 (緑の小旗が目印)

持ち物： 筆記用具、双眼鏡、弁当、飲み物、雨具、敷物

参加費：200円 ほかに上野動物園入場料600円 (65歳以上の方は300円に割引になるので、年齢を証明するものを入り口で提示してください)

不忍池の蓮の花は今年は6月18日に咲きはじめました。朝早くに開くので、いつもの時刻より早い集合となります。一昨年に見られた白花の蓮はどうなったでしょうか。蓮池を回ってから、上野動物園に編入されている北側の池を巡ります。水生植物やトンボ類にも注目しましょう。動物園内では、清水谷の地形を伝える排水路も見どころです。

### 2019年6月の活動 上野公園自然と歴史的環境めぐり より

6月環境月間恒例の上野公園めぐりは、降水確率50%のなか、33名が参加していつものコース(摺鉢山古墳-竹の台-両大師・寛永寺旧本坊表門-博物館裏・徳川將軍靈廟のうち勅額門-旧東京音楽学校奏楽堂-千川上水水路跡-時の鐘-東照宮下-不忍池)を巡りました。幸い、雨は降らず、前週までの暑さもなく、公園歩きには快適な陽気でした。下見時に見られた樹液に集まるシラホシハナムグリには会えませんでした。ヒノキバヤドリギを見ました。時の鐘を撞くとき、3つの捨て鐘のあと12回鐘を撞いて12時を伝えるところが間近で見られ聞かれました。不忍池では、アオサギを見たり、カイツブリの親子にも会えました。この日は写真記録が残せませんでしたので、2週間前の下見調査(2019.05.26)の時に確認した写真を以下に掲載します。



樹液を吸うシラホシハナムグリ ヒノキバヤドリギ アカボシゴマダラ (雌・白色型)



アオサギ



カイツブリのヒナ

## 上野しのばず学習会の今後について

7月はお休みをして、次回(第17回)は9月28日(土)の予定です。共催の「上野のお山を学ぶ会」酒井さんと9月以降のテーマについて相談し、上野公園で行われた博覧会を不定期に順次とりあげ、その遺産を把握することにしました。レポーターも分担してはどうかという意見も出ました。一部でも結構ですが、引き受けてみようという方はご連絡ください。

しのばず自然観察会の歴史と、フィールドである上野公園を見直そうと始まった学習会ですが、しのばず自然観察会代表の小川潔の遺言状作成の意味もあるようです。できれば学習会の配布資料等をもとに、しのばず自然観察会の50年史と上野公園の記録の意味で、しのばず自然観察会創立50周年記念出版にできればという声もあります。

## 訂正 1月の観察会・不忍池で見た猛禽類について

1月13日の観察会で見た不忍池の弁天堂前の枯れ蓮にとまっていた猛禽類の写真を、野鳥に詳しい元日本鳥類保護連盟の柳澤紀夫さんに送ったところ、眉の模様や習性から、オオタカではなくハイタカだろうとの助言をいただきました。それで、本通信2019-02(2019.02.24発行)で表示したオオタカをハイタカに訂正変更します。

しのばず自然観察会 事務局 〒110-0001 台東区谷中3-1-9 小川潔 方  
1975年創立 電話 03-3828-8775 URL: <http://sinobazu.extrem.ne.jp>  
郵便振替 00100-8-84609 しのばず自然観察会 年会費 2,000円 ほかに行事参加費

\*\*2018年以前の会費未納の方もお忘れなく! 退会の場合は早めに葉書で事務局へ。\*\*